

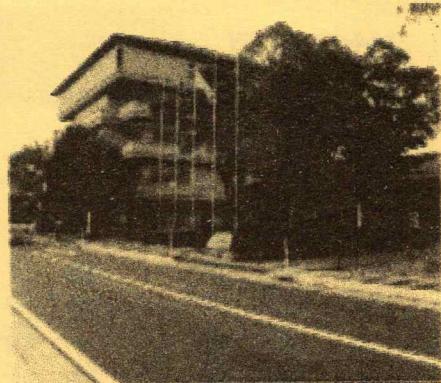
# 會報

第 30 号

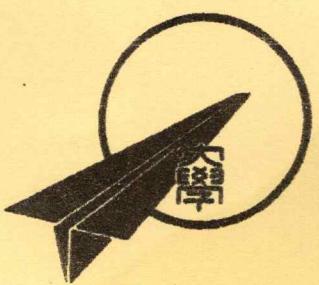
草津校



米原校



滋賀県レイカディア大学同窓会



滋賀県レイカディア大学校歌

# レイカディア讃歌

(高城 修三 作詞)

- 一、近江の最中 青き海  
ささなみ寄せる軽き音  
いつまでも尽ざることなき  
その思い ともに学ばん  
さわやかに レイカディア  
レイカディア  
わがレイカディア
- 二、青垣つらね鈴鹿比良  
峰にたわむる白鳥の  
いつまでも果つることなき  
歓びを ともに遊ばん  
うるわしく レイカディア  
レイカディア  
わがレイカディア
- 三、淡海映す蒼き空  
宇宙が見せる深き貌  
いつまでも消ゆることなき  
その眞実 ともに生きなん  
かぎりなく レイカディア  
レイカディア  
わがレイカディア

## 滋賀県レイカディア大学同窓会憲章

- 一、互いに助け合い、高齢者社会を生きる資質と  
実践力を高めよう。
- 一、心身の健康を保って、社会活動に積極的に  
参加し、高齢社会の支柱となつて働く。

- 一、古き良きものを伝承し、新しさを生み出して、  
郷土社会の健全な発展に尽くそう。
- 一、会員の研修及び母校の発展に寄与する活動を  
積極的、持続的に推進しよう。
- 一、社会の発展に即応する高齢者像の具現のため  
に励みあい、提携し合う輪を内外に広めよう。

平成六年七月十一日改定

滋賀県レイカディア大学同窓会



## 同窓会事業の改革に向け万全の態勢を

滋賀県レイカディア大学同窓会 会長 戸之洞 貞夫

今夏は猛暑の異常気象と、熱中症予防に悩まされる日々で有りましたが、会員の皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申しあげます。日頃は同窓会の諸運営にたいし、ご支援・ご協力を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、昨年は会員諸氏のご協力により、組織活性化対策の一環としたアンケート調査を実施の処、多くの課題や建設的なご提言を得ることができました。今年度は事業の見直しや組織の在り方を中心に、検討や検索を行うことを同窓会活動の柱として、取り組んでいけるところであります。

先ずは、(1)同窓会入・退会の現状分析と方策 (2)定期総会の在り方検討討 (3)会計予算(費目別)と、是正金額等の検討 (4)組織の在り方について(本部、支部組織)の4項目を掲げ、過日、組織活性化対策委員会を開催し、委員各位の真摯なお取組みにより様々な問題や課題が提起されました。愈々、同窓会事業の一部改革に向けて第一歩を踏み出すことが出来たと考えます。

同窓会は30数年にも及ぶ組織です。私たちはその組織の継承者として、培われ築き上げられた長年の歴史や伝統を蔑ろにすることは出来ませんが、然し、有史の盤石な体制づくりのため、よりよい方向への改変に躊躇なく勇気をもって実践し、生き生きとした組織の構築がいまこそ喫緊の課題と考えています。どうかご賢察の上ご協力をお願い致します。

会報第30号の発刊を祝し、会員皆様方のご多幸とご健勝を祈念申しあげます。

## 目 次

同窓会長挨拶 会長 戸之洞 貞夫	1
学長に就任して 学長 渡邊光春	2
平成25年度同窓会本部定期総会報告	3
功労者表彰・受賞者の喜び	8
スッキリ士隊の受賞(大津支部)	10
長寿者慶祝氏名	11
平成25年度各支部総会の状況	12
平成25年度各支部作品展の状況	13
新入会員の紹介	14
物故者を悼む	15
本部役員名簿	16
編集後記	裏見返り

## 学長に就任して



滋賀県レイカディア大学  
学長 渡邊光春

前任の嶋川学長にかわり、今年度から新たに滋賀県社会福祉協議会会長および滋賀県レイカディア大学学長に就任いたしました渡邊でございます。

滋賀県レイカディア大学同窓会会報30号の発刊にあたり、一言ごあいさつを申し上げます。

同窓会会員の皆様におかれましては、ますますご健勝にて日々ご活躍のこととお喜び申しあげます。また日頃より本学の運営につきましてご理解とご協力を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、総務省が9月に発表した我が国における高齢者的人口推計によりますと、65歳以上の高齢者は3,186万人に達し、高齢化率は25.0%と過去最高を更新しました。いわゆる「団塊の世代」と呼ばれる方々も高齢期を迎えるなど、今後、高齢化はさらに進もうとしています。

この超高齢社会を夢と希望にあふれ、豊かなものにするためには、シニアの皆様が社会と密接なかかわりを持ちながら、心身ともに健康で生きいきと暮らすことができる社会を築きあげていくことが必要であります。

このような中、同窓会の皆様は、シニアの方々の先頭に立って地域での仲間づくりや社会貢献などに邁進される貴重な先駆者であるとともに、地域の担い手づくりを標榜する本学の発展にとって欠くことのできない力強い味方であります。

私も、学長としいたしまして、地域の担い手を育む場である本学を今後さらに充実させて参りたいと考えております。現在、本学では、昨年に新設した3つの学科において、はじめて1年生(36期)、2年生(35期)の両学年が揃いました。既存の学科とともに、学生の皆様が、みんなで学ぶ楽しさや喜びを肌で感じていただいているところでございます。しかし、この新設学科の充実等に甘んじることなく、今後も引き続き必要な見直しを重ね、より一層魅力あふれる大学、存在意義ある大学をめざして全力を尽くし、邁進する所存でございます。

同窓会の皆様には、大所高所からご意見やご提言をいただくとともに、今後もレイカディア大学をお支えいただき、ご協力を賜れば誠に幸いに存じます。

最後になりましたが、同窓会の今後のますますのご発展と会員の皆様のご健勝ご多幸を祈念いたしまして、発刊に寄せてのごあいさつといたします。

## 平成 25 年度同窓会本部定期総会報告

平成 25 年度同窓会本部定期総会は、甲賀・湖南支部担当で去る 5 月 10 日（金）県立長寿社会福祉センター、レイカディア大学草津校第 1 研修室に 92 名の会員出席を得て開催されました。

また、当日は出席下された、レイカディア振興部 宿久部長様より親しくご祝辞を頂き総会議事に先だち恒例の「功労者表彰」「長寿者慶祝」が行われ受賞者は 8 頁～11 頁記載の通りでした。

### 「第 1 号議案」 平成 24 年度活動報告

#### 総括

組織活性化対策委員会の立ち上げによる活性化策の模索と、全会員を対象とした「アンケート」による意識調査を実施。同窓会の方向性や、そのあり方等について真摯な提言を得る事ができた。会報にその回答内容をフィードバックできた事は同窓会始めての大事業活動であった。

#### I、 主な事業の推進

- (1) 「アンケート」調査の内容等による次年度取組対策の検討と模索
- (2) 大学運営の協同構築に向けた協力

#### II 日常的な事業の推進

- (1) 地域活動事例発表会の実施（在校生に対する傍聴の呼びかけ）
- (2) 一人でも多くの応募者が入学に結びつくよう母校の PR の強化

#### III 各部の活動内容

##### 総務部

- (1) 平成 24 年度本部定期総会開催  
平成 24 年 5 月 17 日（木）於 滋賀県文化産業交流会館（米原市）  
上程議案は一部を修正して可決承認された。
- (2) 第 14 回親善グラウンドゴルフ大会開催（中部支部担当）  
平成 24 年 10 月 30 日 場所 東近江市「ふれあい運動公園」 参加者 159 名

##### 研修部

- (1) 第 5 回地域活動事例発表会の開催  
平成 25 年 1 月 29 日 草津校 第 1 研修室  
高島支部除く 8 支部其々発表

##### 広報部

- (1) 「会報 第 29 号」の発行  
A4 版サイズの定着化 アンケート調査結果の掲載

## 「第2号議案」

## 平成24年度收支決算報告及び監査報告

## 1、収入の部

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	B-A	備 考
前年度繰越金	101,803	101,803	0	
会 費	1,225,000	1,122,100	△102,900	1,603名
入会金	85,000	88,000	3,000	176名
雜収入	197	77,775	77,578	GG 参加料
合 計	1,412,000	1,389,678	△22,322	

## 2、支出の部

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	B-A	備 考
会 議 費	総会費	160,000	192,452	32,452 米原校開催
	会議費	20,000	6,118	△13,882
	小 計	180,000	198,570	18,570
旅 費	165,000	163,100	△1,970	会議出席
事 務 費	事務消耗費	30,000	20,821	△9,679
	通信維費	35,000	39,480	4,480
	小 計	65,000	59,751	△5,249
慶弔費	280,000	255,000	△25,000	功労、長寿、45人
事 業 費	総務部費	100,000	75,046	△24,954 GG 大会
	研修部費	50,000	28,200	△21,800
	広報部費	430,000	442,461	12,461 会報
	小 計	580,000	545,707	△34,293
予備費	142,000	156,720	14,720	アンケート
合 計	1,412,000	1,378,848	△33,152	

(収入金額) (支出金額) (次年度繰越額)

3、差引収支 1,389,678 円 - 1,378,848 10,830 円

平成25年4月1日

上記の通り報告します。

会計 國松 功 印

4、監査報告 諸帳簿、証拠書類等厳正に監査した結果、いずれも適正に処理されていたことを認めます。

監事 青木 忠雄 印

監事 西村 輝彦 印

## 「第3号議案」

## 会則の一部改正

第13条第2項を次のとおり改める。

2.年会費は、700円とする。但し、88歳以上の者及び当該年中に88歳に到達する者については年会費を免除する。

## 「第4号議案」 平成25年度 事業計画

### I 活動の基本計画

全会員を対象とした「アンケート調査」の結果を重く受け止め、会員が親しみ、魅力ある同窓会作りの課題にたち向かって、活き活きとした組織つくり、マンネリ化防止等の活性化をはかることを基調にして事業計画の策定を行う。

#### 1. アンケート調査に基づく検討課題

- (1) 組織活性化対策の一環として、事業の根本的な見直しと検討
- (2) 経費圧縮対策（本部予算）の検討と会費制度の見直し

#### 2. 事業の活動計画

- (1) 大学側との連携による母校のPR強化
- (2) 支部活動の充実と強化

#### 3. 事業の継続活動

- (1) 地域活動事例発表会の実施
- (2) 協働運営の構築と「サポート隊」への支援体制の確立
- (3) 在校生との交流を図り新入会員の積極的な勧誘

### II 各部の活動計画

#### 総務部

- (1) 平成25年度本部定期総会の開催 (担当 甲賀・湖南支部)  
平成25年5月10日 於 長寿社会福祉センター
- (2) 第15回 親善グラウンドゴルフ大会の開催 (担当 甲賀・湖南支部)  
開催予定日 平成25年10月25日  
場所 東近江市 「ふれあい運動公園」 参加費の徴収

#### III 研修部

- (1) 第6回地域活動事例発表会の開催  
日時未定 在校生にたいする傍聴の呼びかけ
- (2) 「必須講座」の聴講の開催  
開催日、講義内容等大学側と事前調整

#### IV 広報部

- (1) 印刷経費の圧縮と内容のコンパクト化

(2) A4 サイズの定着化と平易で読み易い誌面作り

「第 5 号議案」 平成 25 年度収支予算

1. 収入の部

科 目	予算額 (A)	前年度決算額 (B)	増減 (B-A)	備 考
前年度繰越金	10,830	101,803	△90,973	
会 費	1,050,000	1,122,100	△72,100	1,500 名 × @700
入 会 金	50,000	88,000	△38,000	100 名 × @500
雑 収 入	54,170	77,775	△23,605	GG 参加料 × @300 × 180 名
合 計	1,165,000	1,389,678	△224,678	

2. 支出の部

科 目	予算額 (A)	前年度決算額 (B)	増減 (B-A)	備 考
会議費	総会費 90,000	192,452	△102,452	草津校
	会議費 20,000	6,118	13,882	
	小計 110,000	198,570	△88,570	
旅 費	200,000	163,100	36,900	
事務費	事務消耗費 20,000	20,321	△321	
	通信費 30,000	39,430	△9,430	
	小計 50,000	59,751	△9,751	
慶弔費	300,000	255,000	45,000	長慶祝・功労賞・弔慰金
事業費	総務部費 75,000	75,046	△46	親善 G・G 参加料
	研修部費 30,000	28,200	1,800	
	広報部費 350,000	442,461	△92,461	会報
	小計 455,000	545,707	△90,707	
予 備 費	50,000	156,720	△106,720	
合 計	1,165,000	1,378,848	△213,848	

総会内容

第 1 号～第 5 号議案は賛成多数で承認されましたが、活発な質疑の模様を掲載しておきます。

(質疑)

第 2 号議案（収支決算報告）関係

Q 収入の予算と決算額の乖離が大きいのは何故か？

A 退会者が予測より約 150 名多く、その分「年会費収入」が下回った！

Q 支出の部で次年度へ繰越金が大きく減少しているがその理由は？

A 同窓会組織を活性化させるためのアンケート調査（1700 件）に費用がかかつた！

第 3 号議案（会則の一部改正）関係

Q 会則改正（案）「年会費の免除規定」を聞いていたので、本部会費の徴収方法に支部（分会）間でバラツキが生じている。徴収済み分の取扱はどうするのか？

A ご面倒をお掛けして申し訳ないが、返却をお願いする。

※意見 本部総会の会則改正の連絡が遅かったので、混乱をまねいたと思われる。

#### 第4号議案（事業計画）関係

Q グラウンドゴルフ大会に障害補償保険は掛けられているのか？

A JAの団体障害補償保険に加入している（会場内だけでなく往路複路の危険をも含む）

Q 同窓会の退会者を少なくする対策は？退会届を義務付けてはどうか？

A1 本部、支部の課題である 今日参加されている皆様も含めて、皆で考えていかなければならない

※意見 「同窓会員全員に参加を呼び掛ける行事を考えて欲しい」、そうすれば会員相互の一体感や本部への理解が深まると思う。

A2 平成25年度の実施は難しい 課題として考えていきたい

Q 総会議案書等資料は欠席会員にも配布されるのか？

A 同窓会「会報」を、11月初旬を目標として全員に配布する。「会報」に総会議案書を掲載したい

#### 第5号議案（収支予算案）関係

Q 全体的に経費節減努力をしてほしい 会議回数を減らすと聞いているが旅費の支出増も目立つ？

A 平成25年度中に、すべての経費を見直していく

#### 反省事項

- ① 参加者が少なかった（昨年は134名）
- ② 総会議案審議終了まで2時間を要した 昨年も同様であったので、今後は2時間を標準とすべきである
- ③ 長寿慶祝対象者の出欠把握に不手際があり、一部の方に失礼が生じた 受付態勢の改善に留める

## 功労者表彰・受賞者の喜び

本年度定期総会における功労者表彰は、各支部から選ばれた 1 名ずつ計 9 名の方が受賞の榮に浴されました。日ごろのご活躍の様子、今後の抱負などご寄稿ねがいました。



### 一生感動

草津・栗東支部 第 20 期 園芸学科 三上 善弘

功労者表彰を頂き誠に有難うございます。ボランティアと趣味を通して好奇心を持ち、“一生感動、一生青春”、1年を3年として楽しみ、微力ながら人の痛みを感じ、障害者奉仕を続けております。支部長の6年間、たくさんの感動とたくさんの笑いでたくさん楽しませていただき、「地域活動事例発表会」の創設には思いも深く、会は今も実施されており、これも会員皆様ご協力の賜であり感無量でございます。

“人の行く裏に道あり花の山”

### 功労者表彰を受賞して

守山・野洲支部 第 25 期 園芸学科 三輪 章

支部長のご推挙により、この度、功労者表彰の栄誉を受けさせて戴きました。2002年、守山市に全国的にも珍しい60歳以上の男性ボランティアグループを結成し、ささやかな善意の地域活動と合わせ、その活動を広く県内外に発信できた事、そしてその活動の輪が今も広がり地域貢献している・・・・。その礎となれたことを大変誇りに思っている。



### 功労者表彰を受賞して

甲賀・湖南支部 第 22 期 陶芸学科 小林 和雄

この度は、図らずも本部総会において功労者表彰の授与に与り、関係各位のご支援を賜り深く感謝いたしております。

平成11年度に第22期陶芸学科に入学後、今まで縦社会に長く生き、レイ大で横社会で生きることを学んだことは、有意義で貴重な2年間がありました。卒業後、同窓会甲賀支部に入会し、支部理事・支部副支部長を経て、平成20年度から甲賀・湖南支部長として2期4年間を務めさせていただきました。今後は、健康に留意し、地域活動や同窓会活動に積極的に参加をして交友の輪を広げて行きたいと思っています。



## 功労賞を受賞して

近江八幡支部 第24期スポ・レク学科 高橋 一男

功労者表彰を受け身に余る光栄に存じます。同窓会入会後10年間を同窓会とともに過ごし多くの同窓諸兄姉に巡り合えたことは人生のうちで最高の賜物です。その間大学の存亡の危機もありましたが、今期は入学志願者も増加し、安堵しています。【理想を失ったとき人生は老いる】という言葉を肝に銘じて日々を大切に生きていきたいと存じています。

母校及び同窓会の益々の発展を祈願して、受賞、お礼の言葉とさせていただきます。



## 「一目之羅不能得鳥」を念頭に

中部支部 第20期 園芸学科 奥田 良三

今は亡き比叡山の大僧正大角光徹師から標記の言葉を掛け軸にして頂きました。網を張って鳥を捕ろうとしても、網の目が一つだけでは鳥を捕えられない。無数の網の目が繋がりあってこそ捕えられることが可能です。今回の功労賞は定年後2年間大学で学んだ事を参考に地域に密着した組織の責任者として活動を続けた結果、頂いたものと思いますが、これも一人の力だけでなく関係各位のご支援と感謝しています。この言葉を念頭に今後も頑張りたいと思います。有難うございました。



## 功労者表彰を受賞して

湖東支部 第26期 文芸学科 山岡 昇

思い返しますと、同窓会の役員に携わって8年が経過しておりますが、レイ大卒業後の第二ステージとしての貴重な活動の場を与えてくれた同窓会でもありました。さまざまな同世代の会員諸氏とまじわりながら有意義な人間修行を続ける事が出来ましたこと、心より感謝申し上げます。向学を目指してレイ大に入り、今まで縁あって志を同じくする仲間が集い、新たな将来に向かって更に歩を進めるわが同窓会に、栄光あれと祈るものであります。



## 支部の仲間と共に

高島支部 第23期 文芸学科 松本 敬三

この度は思いもよらぬ功労者表彰を受け身に余る光栄に存じます。これも関係者各位の温かいご支援のお蔭と感謝いたしております。同窓会入会以来10年余、地区幹事や副支部長の責めを務めさせて頂き、皆様と共に支部活動に微力乍ら努めてまいりました。今後も同窓会活動の活発化や行事参加を通して会員の親睦を深めながら、楽しい同窓会が運営推進され益々絆が強まる事を希みます。

最後に本部の広報部で2年間会報発行に携わり、勉強させて頂きました。本会の益々の発展を祈念致します。



## ～人生とは～

湖北支部 第26期 園芸学科 吉田 英治

今度、先輩が沢山おられる中で、私が「功労者表彰」を受賞した事、恐縮しています。ところで人生とはなにか、私が思うことは人生は人間の生き様であり、過去の人生を振り返らず、これから将来に向けて、どう生きていくかあります。老いは必ず来るもので、体力もおとろえますが、心の若さは保てます。それはいつまでも青春の気持ちで生きていくことであり、何事も情熱と好奇心をもって、行動するところに生き甲斐を感じ、残された人生を楽しくすごしたいと思っています。

### 「まちなかスッキリ士隊表彰式」

大津支部 地域活動部

10月6日(日)の午後、旧大津公会堂で開催された古都指定10周年事業にて3つの記念行事が行われました。

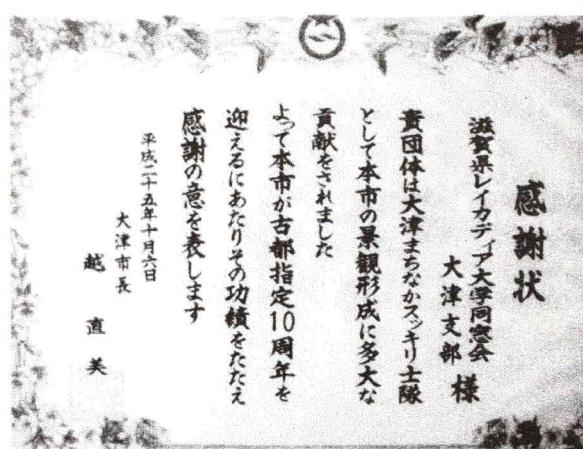
- 1、まちなかスッキリ士隊 表彰式
- 2、大津市景観重要広告物指定に係わる通知書の交付式
- 3、きらツと大津景観絵画展表彰式

大津支部はスッキリ士隊表彰式で大津市副市長茂呂治氏より表彰3団体の中で最初に感謝状を受けました。

5年前から始めた違反広告物除去の活動が、大津市の古都指定10周年記念式典で受賞できたのは、会員各位がそれぞれの地域で地道に、違反広告物の除去に取り組んできた輝かしい成果であり、地域活動部役員の皆様の日頃の活動が実ったと言えると思います。

この活動は大津市の都市計画課の講習会を受けて、大津まちなかスッキリ士隊活動推進員身分証明書を受けて、初めて屋外での活動が認定される活動で大津支部では毎年、市に依頼して講習会を実施しています。

実際の活動は各地域の担当役員が、担当区域を巡回して違反広告物の状況を確認し、活動日程を決めて参加者を募集し、当日の活動では複数人がグループで除去作業をします。市から支給された身分証明書を携帯し、同様に支給された腕章を着けて専用のスクレーパー(これも支給されます)で除去活動します。作業後綺麗になった電柱等をみると疲れも吹き飛びます。



長寿者（白寿・米寿）慶祝

受賞者氏名	所属支部	卒校	卒期	学科	生年月日	住所
北村 春江	湖北	草津	6	陶芸	大正4年3月17日	米原市上多良
門馬 三郎	大津	全上	11	文芸	大正15年7月17日	大津市大谷町
濱辺 一	全上	全上	23	陶芸	大正15年7月15日	大津市仰木の里東
西川 次雄	草津・栗東	全上	17	陶芸	大正15年9月7日	草津市草津
大居 一夫	全上	全上	19	生活	大正15年2月3日	草津市草津
中川 圭子	全上	全上	11	陶芸	大正15年9月23日	草津市西大路町
西川 博三	全上	全上	21	生活	大正15年4月18日	草津市西渋川
国松 穎瑠子	全上	全上	20	文芸	大正15年7月17日	草津市木川町
矢野 俊治	全上	全上	21	スポ	大正15年9月11日	栗東市縄
田中 義輝	守山・野洲	全上	14	文芸	大正15年3月1日	野洲市北
今村 欣子	全上	全上	21	文芸	大正15年7月7日	守山市笠原町
林 茂男	甲賀・湖南	全上	14	園芸	大正15年4月25日	甲賀市水口町
今井 進	全上	全上	13	陶芸	大正15年6月16日	甲賀市信楽町
北村 敏男	全上	全上	14	園芸	大正15年9月7日	湖南市石部
小西 逸子	近江八幡	米原	17	文芸	大正15年9月13日	近江八幡市土田町
小杉 大雄	中部	全上	19	スポ	大正15年4月8日	東近江市五個荘
林 貞三	湖東	全上	19	文芸	大正15年1月2日	愛知郡愛荘町
西堀 栄一	全上	全上	19	スポ	大正15年4月23日	東近江市勝堂町
野瀬 礼子	全上	全上	15	スポ	大正15年4月26日	彦根市芹川町
前川 渡	全上	全上	19	スポ	大正15年6月25日	東近江市勝堂町
片山 梶次郎	全上	全上	15	園芸	大正15年9月2日	犬上郡甲良町
川並 稔男	全上	全上	15	文芸	大正15年10月30日	犬上郡甲良町
三浦 喜代子	全上	全上	19	文芸	大正15年5月12日	愛知郡愛荘町
若松 一夫	全上	全上	22	スポ	大正15年5月21日	彦根市野口町
山本 浩	全上	全上	19	スポ	大正15年6月19日	犬上郡多賀町
大塚 信行	湖北	全上	12	スポ	大正15年8月1日	長浜市保田町
伊藤 博也	全上	全上	12	文芸	大正15年1月3日	長浜市八島町
豊田 愛子	全上	全上	13	生活	大正15年10月4日	長浜市細江町
河路 寛	全上	全上	13	文芸	大正15年3月17日	長浜市唐川
土田 秋男	全上	全上	14	園芸	大正15年9月14日	米原市米原
川崎 伝蔵	全上	全上	15	園芸	大正15年1月1日	米原市宇賀町
岩根 知子	全上	全上	16	スポ	大正15年2月3日	長浜市木之本町
中西 弘子	全上	全上	16	スポ	大正15年8月16日	米原市米原町
横井 チヨノ	全上	全上	17	文芸	大正15年2月11日	長浜市木之本町
藤井 繁夫	全上	全上	17	スポ	大正15年9月2日	長浜市木之本町
南部 治雄	全上	全上	17	スポ	大正15年11月15日	長浜市湖北町
水上 三衛	全上	全上	19	文芸	大正15年1月21日	長浜市高月町
橋本 高明	全上	全上	20	スポ	大正15年1月7日	長浜市高月町
川元 繁雄	高島	全上	16	文芸	大正15年7月27日	高島市今津町

## 平成 25 年度 各支部の活動

### 各支部の総会概況

支部名	総 会			アトラクショウ		特記事項
	会場	会場費	議案書配布方法	あり	内容	
	日時	参加会費	当日出席者数	無し	講演・余興・会食	
大津支部	県立長寿社会福祉センター 25年4月20日	無料 無料	事前 当日 出席	執行役員 一般会員 48名	なし	総会終了後 第1回 役員会
草津・栗東支部	くさつまちづくりセンター 25年4月16日	会場費 2000円	当日 出席	36名	なし	当日は総会のみ
守山・野洲支部	ホテル琵琶湖ブラザ 25年5月16日	会場費 0 会費 3,500円	当日 出席	議案書配布 52名	余興 研修 送迎	南京玉すだれ ホタル資料館見学 小形バス2台送迎 食事 2,500円 支部会計負担 39,150円
甲賀・湖南支部	水口中央公民館 25年4月23日	会場費 800円	事前 出席	担当理事 他は当日 30名	あり	講演 震災の報告 謝礼 5,000円 会費 ナシ
近江八幡支部	料理店 坪清 25年4月22日	会場 5,000円	当日 出席	57名	なし バス 送迎あり	懇親会費 男子 5,000円 女子 4,000円
中部支部	中部支部では定期総会の持ち方について通年話しあってきた結果「参加率の低い従来型の総会は開催せず、広報「中部支部だより」紙上で開催」とし、(1)平成24年度事業経過・会計決算・監査報告 (2)平成25年度事業計画・会計予算 (3)会則改正 等精読頂き新しい取り組みをする旨発表された。					
湖東支部	甲良町公民館多目的ホール 25年4月5日	無料 参加費なし	事前 配付	総務担当 46名	あり 講演 「防火、防災対抗について」	会食なし
湖北支部	長浜ロイヤルホテル 25年4月26日	会場 30,000円	当 日 配 布 出 席	欠席後日配 布 53名	バンド演奏 カラオケ 出席 42名	懇親会 4,000円 支部会計負担 26,130円
高島支部	「わたしょう」 25年4月23日		事前 配付 出席	24名	懇親会	男 4,000円 女 3,500円

## 各支部の作品展概況

支部名	支部名・開催期間	出品内容	来客者・接待	総費用	その他
大津支部	大津市 生涯学習センター 4月5日～7日	絵画・絵手紙・写真・盆栽・生け花・折り紙 出展者:50名 出展数:90点	300名 配布粗品なし	23,340円	
草津・栗東支部	草津市立図書館 2月22日～24日	絵画・陶芸品・写真・書・短歌・俳画・絵手紙 活動紹介 出展者 34名、108点	130名	2,995円	
守山・野洲支部	野洲市民活動センター 6月28日～7月3日	絵画・陶芸品・写真・書・俳画・絵手紙・手芸品・木工品 出展者 44名 79点	200名	9,395円 会場費無料	市広報記載 野洲市公民館ホームページで放映
甲賀・湖南支部	湖南市中央まちづくりセンター 10月9日～10日	陶芸品・盆栽・書・写真・手芸品・利紙・他		7,000円	広報紙
近江八幡支部	総合福祉会館 ひまわり館 10月15日～17日	写真・俳画・書・陶芸・手芸・写真・盆栽他 出展者 43名 108点	約150名 芳名録 103名	20,000円 参加賞他	会場費無料
中部支部	能登川コミュニティセンター 11月2、3日	絵画・書道・写真・ちぎり絵・能面・盆栽・俳画・手芸・模型・他 出展者 17名 55点	延べ 420名	5,500円 レイ大看板ほか	文化祭の一環、主催者で会場設定・集客を実施
湖東支部	彦根市民ギャラリー 一 7月5日～7日	絵画・絵手紙・陶芸・写真・ぼんさい・ 出展者 31名 59点	125人 接待無し	17,999円	中日新聞に掲載。
湖北支部	開催なし				
高島支部	11月7日～11日	盆栽・陶芸・書・墨絵・ 絵画・写真・俳句他 出展者 23人 70点	100人	5,000円	会場費無料 市広報記載

# 平成 25 年度 本部役員名簿

(滋賀県レイカディア大学同窓会)

役職	氏 名	電話番号	備 考	卒期	学科
会長	戸之洞 貞夫	0749-63-7057	湖北支部 (総務主管)	20	生活
副会長	小林 仁司	077-583-0773	守山・野洲支部 (広報部長)	23	文芸
	岡田 定一	0748-34-8656	近江八幡支部 (研修部主管)	26	文芸
事務局長	増田 泰男	077-574-0946	大津支部	23	園芸
会計	国松 功	077-553-7383	草津・栗東支部	25	園芸
常任理事	増田 泰男	077-574-0946	研修副部長/大津支部長	23	園芸
	国松 功	077-553-7383	総務部副部長/草津・栗東支部長	25	園芸
	小林 仁司	077-583-0773	広報部長/守山・野洲支部長	23	文芸
	小林 龍朔	0748-86-5770	研修部長/甲賀・湖南支部長	27	陶芸
	岡田 定一	0748-34-8656	研修主管/近江八幡支部	26	文芸
	堀江 勇夫	0748-52-5224	総務部長/中部支部長	30	地文
	圓城 忠	0749-38-2752	広報副部長/湖東支部長	31	地文
	田中 孟	0749-65-1268	HP 部長/湖北支部長	22	陶芸
	富田 豊	0740-25-2938	広報副部長/高島支部長	24	文芸
理事	佐瀬 章男	077-543-5926	広報部/大津副支部長	25	生活
	並木 吉三郎	077-573-9248	総務部/大津副支部長	24	文芸
	小泉 一夫	077-552-4760	研修部/草津・栗東副支部長	23	スボ
	西村 満子	077-564-7484	広報部/草津・栗東副支部長	27	文芸
	加藤 英昭	077-589-2190	広報部/守山・野洲副支部長	26	園芸
	倉田 紘一郎	0748-62-7348	総務部/ 甲賀・湖南副支部長	28	スボ
	木村 榮子	0748-77-3467	広報部/甲賀・湖南副支部長	28	陶芸
	辻 純夫	0748-32-6998	総務部/近江八幡副支部長	30	園芸
	田巻 浩子	0748-37-2565	広報部/近江八幡副支部長	28	文芸
	松川 宇一郎	0748-27-1853	研修部/中部副支部長	26	園芸
	畠中 芳枝	0748-57-0116	広報部/中部副支部長	30	スボ
	平木 善成	0749-48-0947	総務部/湖東副支部長	25	園芸
	松本 寿一	0749-22-6125	広報部/湖東副支部長	31	園芸
	山口 忠義	0749-62-3711	広報部/湖北副支部長	25	生活
	中橋 絹子	0749-85-5473	研修部/湖北副支部長	26	文芸
	山岡 義彦	0740-25-4927	総務部/高島副支部長	29	園芸
監事	青木 忠男	0748-45-0144	中部支部	26	文芸
	西村 輝彦	0748-42-2939	中部支部	28	文芸
(顧問)	奥村 常次郎	077-564-3729	草津・栗東支部	17	文芸

## 編集後記

今年は暑い日が続き爽やかな秋を覚える事も少なく、寒い冬になると予想され、何か昨今の世相を感じる師走で一年を振り返る時期となりました。

同窓会平成25年度定期総会席上での質問や提案も含めた、現在検討中の「組織活性化対策委員会」での行動指針の目標発表が待たれる所です。

この様な状況下での「会報」第30号の発行について広報部編集会議で熱い議論を交わし経費節減と言う大命題の中で、業者に委ねる事なく、我々で「文字入力・印刷・製本」の作業を行い発行の運びとなり、不十分ですが、一読頂ければ幸いです。

皆様より貴重な寄稿やご指導を賜り有難うございました。

広報部員一同御礼の御挨拶と致します。

(小林 仁司)

### 会報 第30号 編集委員

広報部長 小林 仁司 (守山・野洲支部)

〃副部長 圓城 忠 (湖東支部) 富田 豊 (高島支部)

広報部員 佐瀬 章男 (大津支部) 西村 満子 (草津・栗東支部)

加藤 英昭 (守山・野洲支部) 木村 榮子 (甲賀・湖南支部)

田巻 浩子 (近江八幡支部) 畑中 芳枝 (中部支部)

山口 忠義 (湖北支部)

滋賀県レイカディア大学同窓会

「会 報」30号

発 行: 平成25年12月20日

編 集: 滋賀県レイカディア大学同窓会広報部

同窓会事務局

(滋賀県レイカディア大学本部)

